

教員志望学生の声

中央大学法学部4年 宇恵野珠美

教師の労働環境に関するアンケート

対象：教員養成課程を履修する学生30名程度

期間：2024年3月～4月

〈業務量に関して〉

- ・授業に打ち込みたいけど、雑務のせいで出来ないんだろうな。雑務を減らすことに全力を傾けて欲しい。
- ・残業代が少し上がったところで、子供と向き合える時間は少ないままなんですよ？それなら意味ないじゃん。

〈給与に関して〉

- ・給与よりも働き方をなんとかする方が先。
- ・若い人は授業準備に慣れていない分、残業が多くなると思うので、残業代という形で支払ってくれる方が公平だと感じる。
- ・4%から10%に、月給を少し上乘せされても魅力的には感じない。
- ・1万円給料が増えたくらいでは、教師になりたいという気持ちは) 揺らがない。

お金よりも残業を減らしてほしい！



教育実習を行ってきました

こどもたちは可愛いし、やりがいめちゃくちゃある！



教師にはならないが
教育実習に行った子たち

けれど、ワークライフバランスを考えると
教師にはなれない。

労働時間の長い教師は子育てとの両立が難しそう。

〇〇。



教育実習で一番感じたこと

こどものためなら自分を犠牲にしてでも働く
(働かざるを得ない) 先生が多い!!!



時間外勤務の抑止が必須

